

平成 23 年度 2次評価（基本施策評価）シート

基本施策名	39	部落差別の解消に向け、同和行政を推し進める	評価責任者 (基本施策主管課長)	同和課長 牧野 頼悳
-------	----	-----------------------	---------------------	---------------

基本施策の現状分析及び意図

基本施策の体系	基本目標 政 策	平等 だれもが尊重される人権文化のまちづくり
① 市民意識調査結果		②左記結果に対する現状分析・市民との協議結果 市民意識調査結果として、必要度が低い状況が伺われる。人権尊重の社会構築の上で、部落差別の現状について十分な理解が得られていない状況である。研修会・学習会・地区懇談会等の参加を積極的に呼びかけ、同和行政の必要性の理解得よう推進しなければならない。
③ 基本施策の現況と課題	同和行政の基本となる「同和施策推進計画」について、計画に基づく同和行政の推進状況を把握し、計画に添った行政遂行を監視するとともに、現状に見合った計画の見直し等を図る必要がある。	
④ 基本施策の意図、今後の展望	現在の指針である「同和施策推進計画」について、2012年度において新たな計画の策定年度を向かえる。このため2011年度において新計画の策定の基礎となる「同和地区生活実態調査」の実施をおこなう計画である。	

⑥基本施策構成事務事業の評価

担当課	I D	事業名	改善余地の有無	事業費(人件費込、単位:千円)			優先順位
				H22 決算額	H23 予算額	H24 所要額	
1	332	同和行政事務管理経費		16,643	8,595	8,482	5
2	336	同和施策推進計画事務経費		7,672	12,219	10,715	1
3	337	やはたまちづくり事業		17,185	24,600	37,100	2
4	347	八幡町市民館事業経費		9,472	11,018	11,018	4
5	348	下郡市民館事業経費		7,087	7,200	7,200	4
6	349	寺田市民館事業経費		4,489	4,617	4,617	4
7	350	まえばな隣保館事業経費		21,147	21,304	21,304	4
8	351	隣保館(ライトピアおおやまだ)活動事業		7,491	7,515	7,517	4
9	352	青山文化センター隣保館事業		8,830	9,657	11,097	4
10	2310	隣保館交流事業経費		0	4,800	4,800	3
(以下 続紙)							
事業費 合計				100,016	111,525	123,850	

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な事業

事業名	事業主体	事業内容等

⑧ 基本施策の現状分析に基づく改革案の説明

評価視点	評価コメント
1 基本施策指標の分析	2012年度の同和施策推進計画の見直しに向けて、同和地区の実態と差別の現状を的確に把握することにより、今後の同和行政全般に渡る施策の指針を確立することから、生活実態調査の実施と、調査の分析が必要とされる。
2 事業構成の適当性(手段として最適か?)	各隣保館事業については地域の環境等によりそれぞれ創意工夫により事業展開している。それぞれの館での活動を紹介し、各館事業の参考としての取り組みに活かせる場をもちたい。
3 役割分担の妥当性	各隣保館において特色ある活動を積極的に実施している。館長会議等で内容等報告等されている。
4 総合評価(今後の展開、事業の見直し等)	各隣保館事業に参加される地域の高齢者の方々について、市内全域の福祉交流事業を2011年度から新たに実施する。この事業を通じて各隣保館活動の紹介と地域間交流を図る。

⑤基本施策指標の検討・設定

現況の課題、意図、今後の展望のキーワード		考えられる基本施策指標候補		優先順位
同和施策推進計画策定に向けての生活実態調査の実施		同和施策審議会		1
地域交流事業の開催		隣保館福祉交流新規事業		2
地域住民生活面での自立向上		やはたまちづくり計画の支援		3
地域住民福祉の向上		福祉行政との連携		4

  

基本施策指標名	単位	過年度実績		評価年度 目標値		ベンチマーク	指標の説明
		H21	H22	H23	H25		
1 同和施策推進計画策定・見直し	目標	%	-	-	100	100	平成24年度見直し策定完了予定
	実績	%	-	-	///	///	
	達成率	%	#VALUE!	#VALUE!	///	///	
2 地域交流事業の開催	目標	回	10	10	10	10	地域交流会開催回数
	実績	回	10	10	///	///	
	達成率	%	#DIV/0!	100.0	///	///	
3 地域住民生活面での自立向上	目標	%	-	60	50	50	旧上野市生活実態調査による。
	実績	%	-	///	///	///	
	達成率	%	#VALUE!	#VALUE!	///	///	
4 地域住民福祉の向上	目標	%	-	40	40	30	年間世帯収入「200万円未満」の割合(旧上野市生活実態調査)
	実績	%	-	///	///	///	
	達成率	%	#VALUE!	#VALUE!	///	///	